



児童コーナー紹介



直近6カ月の新しい本です。



英語や英語以外の外国語で書かれた絵本や物語があります。



「郷土」は千葉・茂原についての本です。
「参考資料」は百科事典などです。

「この本読んで」は茂原市立図書館が小学生におすすめしたい本です。
「本はともだち」は国語の教科書にのっている本です。

☆このほか新聞・雑誌コーナーもあります。

茂原市立図書館

開館時間 午前10:00～午後7:00

電話番号 0475-23-6151

発行 茂原市立図書館指定管理者

株式会社 図書館流通センター

PCホームページ

<http://opac.library-mobara.jp>

携帯用ホームページ

<http://opac.library-mobara.jp/mobile>

スマートフォン用

<https://ilisos001.apsel.jp/mobara/sp>

スマートフォン用



第159回 芥川賞・直木賞 受賞作品決定！

芥川龍之介賞

「送り火」 高橋弘希

1979年青森県十和田市生まれ。
2014年「指の骨」にて第46回
新潮新人賞を受賞。

＜作品＞

「日曜日の人々(サンデー・ピープル)」
(講談社, 2017)

「指の骨」(新潮社, 2017) など

直木三十五賞

「ファーストラヴ」 島本理生

1983年東京都板橋区生まれ。
都立新宿山吹高等学校に在学中の
2001年に「シルエット」で、第44回群像
新人文学賞の優秀作を受賞し、デビュー。

＜作品＞

「夏の裁断」(文藝春秋, 2015)

「Red」(中央公論社, 2014) など

公益財団法人日本文学振興会HP (<http://www.bunshun.co.jp/shinkokai/index.html>) より



茂原市立図書館 定例行事のご案内

『おはなし会』 ※ 第1・2・4土曜日

日時：8月4日(土)、11日(土)、25日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳児以上

内容：絵本の読み聞かせ、紙芝居など

『映画会』 ※ 第3土曜日

日時：8月18日(土)
午後2時～2時30分

対象：3歳児以上

内容：「ミッキーのお化け退治 他」

『ショート託児サービス』 ※ 第1・2・4火曜日

日時：8月7日(火)、14日(火)、28日(火)
午前10時～午後2時(受付は午後1時30分まで)

対象：図書館カードをお持ちの方のお子様で、生後6ヵ月～未就学児

内容：小さいお子様のいる保護者に、ゆっくり本選びと読書を
楽しんでもらうサービスです。保育士がお子様をお預かりします。

『赤ちゃんといっしょのおはなし会』 ※ 第3火曜日

日時：8月21日(火)

1部：午前10時30分～11時、2部：午前11時30分～12時

対象：0～2歳児及び保護者 (定員) 各部10組

内容：手あそびうた、わらべうた、赤ちゃんえほんのよみきかせ♪

火曜日は
赤ちゃんの日



一般展示

時代小説の舞台

時代小説は主に江戸時代を舞台に書かれています。当時の町の様子や食生活、着物など時代小説をさらに楽しむための資料を集めてみました。普段と違った視点から時代小説を楽しんでみませんか？



児童展示

夏休みお助けコーナー

図書館で涼みながら宿題を終わらせよう！
課題図書、読書感想文の書き方、自由研究や
工作の本など夏休みの宿題の手助けになる
ような本を集めました。
調べる学習コンクールのコーナーもあります！

～編集後記～

夏真っ盛りの8月ですね。

暑い日中、自宅のエアコンを切って図書館にクールシェアしにいらっしゃいませんか。図書館はリラックスして暑さをしのげる最適な場所です。家族と一緒に、あるいは一人で、図書館で楽しい時間を過ごしましょう。（さ）

今月のおすすめ本

一般書



認知症で使えるサービス しくみ お金のことがわかる本

認知症支援に関するサービスや制度がもれなくわかる! 診断から診療、見守り、介護サービス、家族支援、お金と権利擁護まで、本人と家族を支える情報を伝える。2018年度からの介護保険法改正・認知症総合支援事業に対応。

493.75 田中元 // 著 自由国民社

一般書



これから始める山歩き

より豊かな人生を楽しむために

登山用品店「好日山荘」のおとな女子登山部のメンバーが、山歩きの基本を楽しく紹介。山選びのポイントから、山ウェアや登山靴などの選び方、ストックの使い方、山歩きのマナーまでを解説する。

786 好日山荘おとな女子登山部 // 監修 ナツメ社

小説



とりあえずウミガメのスープを仕込もう。

北海道のトムラウシに1年間移住したり、本屋大賞を受賞したり...。さまざまな変化があった6年半の月日を、「食」とおとして温かく描き出す。『ESSE』連載に書き下ろし短編を加えて単行本化。

ミヤシタ 宮下奈都 // 著 扶桑社

ティーンズ



刑務所しか居場所がない人たち

学校では教えてくれない、障害と犯罪の話

刑務所は、世間から排除され続けた障害者が最後に行きつく「福祉施設」だった。触法障害者や出所者の支援に奔走する著者が、福祉と司法のすきまに落ちる人々の実態を鋭く、優しく説き起こす。

32 山本讓司 // 著 大月書店

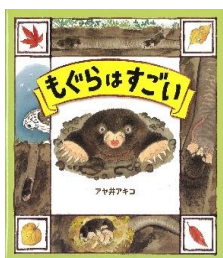
児童



ふつうやない! はなげばあちゃん

鼻の穴からもっさり鼻毛がはみ出ている、はなげばあちゃん。ばあちゃんが大きく息を吐くと、鼻毛がびよーんと飛び出し、狙った食べ物をひつつかみ...。だれもが生えている鼻毛をテーマにした、奇想天外なストーリー。

絵本



もぐらはすごい

まっくらな土の中に住んでいるもぐら。どうやって土を掘るんだろう? いつ寝て、いつ起きるんだろう? もぐらが掘ったトンネルの中はどうなっているんだろう? 謎だらけの暮らしを紹介します。

E アヤ井アキコ // 著 川田伸一郎 // 監修 アリス館